

行動変容を促す サービス開発を通じた 包摂的社会の実現

#健康増進 #介護予防 #健康経営 #女性活躍 #ビジネスケアラー

団塊世代が75才を迎え、介護を予防する街づくりの最新動向は何か、老親を持つビジネスケアラーの介護離職は防げるのか、妊娠・出産のライフイベントを持つ女性のWell-being向上に何が必要なのか。日本を代表する研究者からの基調講演と、デジタル・AI技術を活用する3テーマの研究開発の進捗をご紹介します。そのサービスが如何にして人々の“行動変容”を促しうるのかについて、SIP研究代表者による議論を深めます。

ぜひとも、健康づくりや介護予防に関心をお持ちの自治体の皆様、女性活躍や健康経営に関心をお持ちの企業の皆様、包摂的社会に関心をお持ちの皆様に、広くご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

参加費
無料

2024. **11.20** 水 ハイブリッド開催
14:00-17:00 (現地開場 13:30~)

会場 パナソニック目黒ビル ホール 東京都品川区西五反田3丁目5-20

交通アクセス 五反田駅より徒歩6分、目黒駅より徒歩9分、不動前駅より徒歩8分



参加登録 WEB申込み

締切 **11.13** 水 17:00

<https://forms.gle/vYBnzzef5xnhiqTX8>



定員 会場 **140**名 オンライン 定員なし
(オンラインはZoomウェビナー)

主催 国立研究開発法人産業技術総合研究所／株式会社アシックス／パナソニック ホールディングス株式会社

共催 千葉大学 予防医学センター／筑波大学 SWC政策開発研究センター／香川大学 医学部小児科学・母子科学講座周産期学婦人科学／国際医療福祉大学／株式会社emotiveE／株式会社善光総合研究所／株式会社チェンジウェーブグループ／株式会社つくばウエルネスリサーチ

プログラム詳細(裏面)

プログラム

- 14:00 ● 開会挨拶 サブプログラムディレクター/社会福祉法人 サン・ビジョン 理事長 唐澤 剛
-
- 14:05 ● 基調講演1 内閣府SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」が目指す方向性
プログラムディレクター/筑波大学 人間総合科学学術院 教授 久野 譜也
-
- 14:25 ● 基調講演2 健康まちづくりに関するコンセプトとエビデンス *オンライン登壇
千葉大学 予防医学センター 特任教授 近藤 克則
-
- 14:45 ● 基調講演3 女性特有の健康課題とWell-being
ー 生産性とパフォーマンス、QOLの向上に向けた施策 ー
サブプログラムディレクター/順天堂大学医学部産婦人科講座 教授 北出 真理
-
- 15:05 ● 活動報告1 健康寿命延伸を目指す「デジタル同居サービス」の開発
パナソニック ホールディングス株式会社 事業開発室 総括担当 山岡 勝
-
- 15:15 ● 活動報告2 行動変容支援サービスを高度化する個人類型化技術の研究開発
国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門 研究グループ長 木村 健太
-
- 15:25 ● 活動報告3 行動変容に向けた対話AI技術の活用
株式会社アシックス スポーツ工学研究所 部長付 田川 武弘
株式会社emotive コンサルティング部 部長 永井 秀敏
-
- 15:35 ● 休憩
-
- 15:45 ● パネルディスカッション
- 行動変容を促すサービス開発を通じた包摂的社会の実現
- ファシリテーター サブプログラムディレクター/社会福祉法人 サン・ビジョン 理事長 唐澤 剛
サブプログラムディレクター/順天堂大学医学部産婦人科講座 教授 北出 真理
- パネラー 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究グループ長 木村 健太
株式会社アシックス 部長付 田川 武弘
パナソニック ホールディングス株式会社 総括担当 山岡 勝
株式会社JDSC DXストラテジー マネージャー 理学療法士 阿部 祐樹
株式会社チェンジウェーブグループ 代表取締役社長CEO 佐々木 裕子
株式会社emotive 部長 永井 秀敏
株式会社つくばウェルネスリサーチ 執行役員 宮田 真一
-
- 16:55 ● 閉会挨拶 サブプログラムディレクター/セコム株式会社 執行役員 目崎 祐史

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1F
TEL : 022-727-8730 E-mail online@clc-japan.com URL : <https://www.clc-japan.com>